

国民年金保険料 後納制度の納付開始と 受給資格期間の短縮



●今までは、国民年金保険料を納められたまま2年を超えると、保険料を納めることができず、平成27年9月30日まで（平成27年9月30日まで）に限り、過去10年以内（平成14年10月以降）の納め忘れた保険料を遡って納めることができる後納制度が始まりました。過去10年以内の保険料を納めることで、将来の年金額を増やしたり、年金の受給権につなげたりすることが出来ます。ただし、既に老齢基礎年金を受給している方や、65歳以上で老齢基礎年金の受給資格をお持ちの方は、後納制度をご利用いただけませんのでご注意ください。

なお、後納制度の利用には事前審査があります。審査の結果によつては、利用いただけない場合があります。

●また、平成24年8月10日に「年金機能強化法」が成立し、平成27年10月からは、年金の受給資格期間が、これまでの25年（300月）から10年（120月）に短縮されることが予定されています。これまで受給資格を満たされなかった方が年金を受給できる場合や、後納制度を利用することで受給できるようになる場合があります。

詳しくは、「国民年金保険料専用ダイヤル」または大津年金事務所（☎077-1521-1789）へお問い合わせください。

『国民年金保険料専用ダイヤル』
☎0570-011-050

「050」「070」から始まる
電話番号からは
☎03-6731-2015へ

《受付時間》
月曜日：8時30分～19時
火～金曜日：8時30分～17時15分
第2土曜日：9時30分～16時



国民年金保険料の納付案内を行う事業者が変わりました



日本年金機構では、国民年金保険料の納付のご案内について民間委託を実施していますが、平成24年10月から事業者が次のとおり変更となりました。

受託事業者
東京ソフト株式会社

過去2年以内の国民年金加入期間のうち、保険料納付の確認ができない期間がある場合、右記受託事業者から電話・個別訪問により納付や免除等申請手続きのご案内をさせていただきます。

この民間委託は、国民年金保険料の収納業務の一部を民間事業者に委託し、低コストでより良いサービスの提供を目指しているものです。

詳しくは、大津年金事務所（☎077-1521-1789）までお問い合わせください。



このコーナーに関するお問い合わせは
国民年金課 ☎(25)81337

みんなで 575



すてきな作品をお待ちしています！

郵便またはEメールで、投稿者氏名・住所・連絡先を書き添えて投稿してください。作品は未発表のもので、応募は一人1点とし、作品や氏名には必ずふりがなをお願いします。

★応募数が多い場合は選考をさせていただきます。
次回締切 10月25日必着（掲載は12月号）（企画広報課）



まあいいかッ 無い無いづくしの 人生も
孫連れて 金魚すくいに 玉の汗
暑き夜の 縁台将棋 懐かしく
猛暑に 負けては陰へ ばかり逃げ
涼しげな 桔梗の紫に 心癒やされ
梅雨明けに 帯状の雲 西に延び
茄子トマト 一日置きに もいでます
遠くより 孫帰り来る 夏休み
再稼働 喉もと過ぎし 他人ごと
この暑さ 年が来るほど こたへます
もぎたての 野菜くれしは 安曇の友
墓掃除 何んともいえぬ すがすがしき
肌着脱ぐ いつの間にか 染み多く
言ってしまった 上から目線 気づかずに
生花は 年より命 長くなし
熱中症 水分不足が 命とり
何もかも 頂は終わった これからは
稚魚が減り 鰻上りに 値が上がり
西瓜たたき 決めかねている 値段表
日の出まつ 波音しずか やさし湖
秋の空、描く自然の 水墨画
満月が 真夏の琵琶湖を 映し出す
朝、取りの チクリと痛い 茄子のトゲ
夏空に 大きくあそべ 白い雲
夏晴れが 続くとやけに 雨恋し
お盆には 家族総出で 墓参り
あの暑さ どこへやら秋 朝夕に
盆おどり 孫子がおどる 広場かな
無花果の 笑う口から 蜂覗く
ダイエツト 水だけ飲む妻 水ぶくれ
電線に 並んだツバメ また来てネ
もー九十 まだ九十で 議論する
熱中症 負けない孫の 運動会
Eテレの クイズに挑戦 正解ナン
子や孫と 花火見上げる 嬉しい夜
故郷の チーム気になる 野球欄

中河 仁子（今・今津）
伊庭 健博（新・深溝）
駒井 賢次（安・北船木）
河原田 勝（今・岸脇）
添田 富美子（安・常磐木）
伊吹 忠義（マ・中庄）
河原田 了子（今・岸脇）
曾根 じつ江（マ・沢）
久保 俊明（高・押戸）
浅井 ぎぬ象（高・武蔵横山）
山本 節子（安・西万木）
伊丹 孝子（高・勝野）
曾根 ケイ子（新・饗庭）
山本 京子（高・高島）
石田 三造（新・深溝）
山本 忍（高・高島）
池田 よし枝（今・今津）
平井 真造（安・上古賀）
丸岡 亜希子（新・藁園）
頃常 芳子（今・今津）
林 吉輝（新・深溝）
川端 昭子（マ・高木浜）
平井 ちく（朽・大野）
伊吹 忠義（マ・中庄）
穴井 義夫（今・梅原）
穴井 由香里（今・梅原）
沢井 美代（朽・岩瀬）
小川 かよ（マ・沢）
山本 喜代治（安・長尾）
上山 惟裕（高・城山台）
岸田 金子（安・田中）
村田 ナミ（高・勝野）
川本 一男（安・北船木）
松本 せつ子（マ・梅津）
早田 弘子（今・今津）
高橋 レイ子（高・鴨川平）

久しぶり 何年ぶりか 感無量
出揃った 稲穂に群れ飛ぶ 赤とんぼ
秋風に そよぐ稲穂が 黄金いろ
流れ行く 雲に尋ねし 季の行方
本堂は ほとんど後期 高齢者
父、母、囲み、笑いが絶えない 盆休暇
消費税 上がるも国民 我慢のみ
湯上りの ふと見る鏡 母の顔
この暑さ 背中にカイロ 入れてる様
街ひとつ 包み隠すや 蝉時雨
懐かしき 本の題目見て 青春期
原発ゼロへ 活用しましょう 自然エネ
幼少より 五輪願望 首に金
虫の音に 聞き耳たてる 顔ふたつ
夏座敷 奥明けはなし お盆まつ
ロンドンが 身近で燃えた 二週間
湯き薬 鷺群がらし 水溜り
秋気配 残照惜しむ 蝉の声
驟雨去り 風冷やかに 秋の空
夏場だけ 二台ほしいな 冷ゾウ庫
この年で 故郷お寺の お祝いに
北島も やがて去る身か 笑み清し
みおろせば 棚田の案山子 弓矢引く
挿し木した 木槿の花が ひとつ咲き
百才が しっかり語る 日支戦
蝉時雨 みんな頭を下げた 終戦日
盆の月 見上げて浮ぶ 友の顔
秋近し 売場のトマト 小型化す
夏祭り まさかの抽選 大当り
秋風を 包んでおきたや ふところに
夏祭り 孫と一緒に かき水
孫嵐 去っていつもの 閑けさが
節電を 支えてくれた 団扇風
素晴らしい 言葉に知恵の 味付ける
夏まつり 今年も開いた 大花火

藤森 みち子（朽・柏）
山本 美智子（朽・麻生）
奥津 とし江（安・川島）
和田 阿也子（新・旭）
西川 五三三（高・高島）
岡田 芳子（マ・沢）
久米 良彦（新・太田）
風林 み津（安・四津川）
前田 とみ（今・浜分）
西 晴明（高・鴨川平）
寺田 義輝（マ・西浜）
貴瀬 勝（新・安井川）
駒井 重雄（安・北船木）
桑 洋一（新・太田）
岡田 明子（新・安井川）
上原 すみ江（新・太田）
山田 薫（安・北船木）
山本 八夜美（今・今津）
西 美津子（高・鴨川平）
森本 幸枝（今・梅原）
高澤 芳枝（今・松陽台）
木津 良太郎（高・永田）
墨友 光代（今・上弘部）
井口 みよ（高・高島）
堤中 幸子（新・針江）
八田 富美子（新・旭）
稲上 昭代（今・松陽台）
本城 和枝（新・太田）
木津 みね（高・押戸）
山森 照子（今・松陽台）
中内 保男（新・針江）
鞍口 作枝（新・藁園）
高橋 久一（新・藁園）
高松 逸子（マ・西浜）

あなたの店や事業の広告を出しませんか？

募集 **広告** **誌**

■11月号締切 10月25日（木）
■掲載料 10,000円 / 1枠（28mm×85mm）

ホームページ

■11月掲載分締切 10月10日（水）
■掲載料 1か月10,000円

「高島みてねっと！
ウィークリーニュース」
の最終画面に掲載主の社
名表示付き！